

みなみむらぎし

南平岸地区の状況(H29.1.1 現在)

世帯数；16,314 世帯、人口；28,784 人

南平岸地区 町内会連合会から

＜南平岸地区広報紙＞

第 43 号

南平岸地区町内会連合会

まちづくり会「いきいき南平岸」

南平岸まちづくりセンター

平岸 2 条 14 丁目 1-26(☎814-1440)

この広報紙は 3 者による共同発行です

中山副会長の札幌市自治振興功労者表彰 受賞を記念して祝賀会を開催しました!

2月1日(水)午後6時から、南平岸会館において、町連の中山幸子副会長が受賞しました「札幌市自治振興功労者表彰」の受賞を記念して祝賀会が開催されました。

中山副会長は、町内会活動や福祉のまち推進センターなどを通じて、長年にわたり地域の発展に尽くされたことから、その功績をたたえ受賞されたもので、昨年 11 月に札幌パークホテルにおいて表彰式が行われました。

この祝賀会は、南平岸地区町内会連合会の役員等が中心となって開催したもので、当日は、三井豊平区長はじめ来賓、南平岸地区の各町内会長、ご本人が会長を務める南平岸第二町内会、福祉のまち推進センター、まちづくり会「いきいき南平岸」、あわせてご親戚や知人など、人望の厚さを物語る多くの方が出席してお祝いしました。



避難所開設キットの整備要望書を豊平区に手渡しました!



町連では、安心・安全なまちづくり実行委員会の中で、「避難所運営マニュアル検討委員会」を設置し検討していますが、その中で、発災時に最初に駆け付けた避難者等が、避難所立上げ初期に使う最小限必要なものをひとまとめにした「避難所開設キット」を備える必要性を強く感じ、まずは陵陽中学校への配備を行う予定です。

一方で豊平区に対しても、2月16日(木)午後、末廣町連会長が豊平区役所を訪問し、基幹避難所となる小中学校に「避難所開設キット」を備える要望書を、豊平区総務企画課長に手渡しました。

ごみについての意見交換会を開催しました！

1月31日(火)午後1時30分から南平岸会館において、町連・きれいなまちづくり実行委員会主催で、豊平清掃事務所から4名の職員を招き、地域から40名が参加して標記意見交換会を開催しました。

南平岸地区担当のごみパト隊からは、共用ごみステーションを廃止して近所の共同住宅への設置を進める「ごみステーションの改善事例」、伊藤所長からは、「札幌市の資源回収の取組」について説明がありました。

質疑では、「資源回収の効果はどう表われているのか」との質問に対し、「効果は目に見えないもので示すのは難しい。資源には限りがあるということを認識する必要がある。」との回答がありました。

また、当町連きれいなまちづくり実行委員会の小田良廣さん(平岸高台中央町内会)からは、昨年11月に開催した意見交換会の参加者に対し協力依頼した「水切りグッズモニター」のアンケート結果について報告がありました。提供したグッズ(持ち手あり水切りざる・持ち手なし水切りざる・自立型水切りネット)についての回答のうち、「使ってみたい」より「使いたくない」が若干多かったものの、その他多様なご意見をいただき、多くのヒントが得られ今後の励みとなったとの説明がありました。ご協力いただいた皆様、ありがとうございました。



実行委員お薦めの水切りグッズ

まちづくり会「いきいき南平岸」から

「福まち・いきいき教室」を開催しました！



2月17日(金)午後1時30分から、南平岸会館において、まちづくり会「いきいき南平岸」と「南平岸地区福祉のまち推進センター」合同の研修会が開催され、地域の皆様54名が参加しました。

今回は、札幌医科大学名誉教授の武田秀勝先生から、「『健康市場』で何を買ってどんな料理を作りますか?」というテーマで講義をしていただき、「脳の働きには朝ごはんが欠かせない」、「楽しく過ごした食事は、免疫力が増大する」、「片足立ちは脳の老化を防ぐ」など、「健康」について楽しく学び、軽妙な語り口が受講者からも好評でした。

「まちの灯り」を開催しました！

2月3日(金)午後4時から、平岸小学校玄関前にて「まちの灯り」のスノーキャンドル点灯式が行われました。

これは、平岸商店街振興組合が主催し、まちづくり会「いきいき南平岸」が共催、南平岸地区町内会連合会の後援で、平岸小学校の2年生が約100個のスノーキャンドルを作成しました。点灯式後は、多くの児童・保護者の皆さんが南平岸会館に移動し、平岸商店街女性部と加盟店スタッフの手作り豚汁で暖をとり、ほっぺを真っ赤にした子どもたちのほっこりした笑顔が見られました。

